

9月になりました。夏にもそろそろ“お疲れ様でした！”と言いたいですね。今年の夏は天候が不順だっただけに体調をしっかりと整えて、楽しいことが沢山待っている秋を元気に迎えましょう。

今月号は今年の4月24日、前施設の老朽化（540～）に伴い松浪2丁目から松浪コミセンの隣に移転した茅ヶ崎消防署小和田出張所をご紹介します。常日頃市民を災害から守ってくれている消防署。ご多忙の中、貴重なお時間を拝借し、鈴木良彦消防司令長（警備第二課）にお話を伺いました。

小和田出張所の組織と隊員数

警備第一課 小田島篤所長以下13人（消防隊8人・救急隊5人）

警備第二課 鈴木良彦所長以下13人（消防隊8人・救急隊5人）

勤務体制： 24時間勤務（一当直は8～9 人勤務）

配置車両： 3台（消防ポンプ自動車、屈折はしご自動車、

*高規格救急自動車）*茅ヶ崎市は6台で運用

管轄範囲： JR 東海道本線南側、一中通り東側のエリア

移転して良かったことは、

庁舎前の道路が広くなり、大規模災害時に道路閉塞の心配がなくなりました。地域の皆様と協力して安全安心な街を築きたい。

庁舎施設が充実し、移動式ホース収納箱の訓練が出来ます。消防見学、職場体験（小中学生対象）のための学習スペースもあります。



隊員のみなさん
前列中央が鈴木良彦消防司令長



16mまで伸ばせる
屈折はしご車



緊急通報用電話

消防署の入り口に緊急通報用電話を設置（直通）、駆け込み通報もOKです。



多目的スペース



消防ポンプ自動車

【取材後記】

隊員の皆様が日夜鍛錬に励む姿を目のあたりにし、心強く思うと同時に一度お話を伺いたいと思っていました。ご多忙のなか、大変親切丁寧に対応してくださいました。

所長2人体制で担当。24時間勤務のため昼食は各自で用意し、夕食と朝食は若手職員が作っているとのことでした。茅ヶ崎市の火災発生件数は、昨年（H28年中1～12月）が35件で一昨年の51件を下回り、56年振りに最小発生件数になりました。松浪地区住民の防災に対する意識は昔からは高いとのことでした。

隊員の皆様、これからもよろしくお願ひいたします！！

松浪コミセンホームページ <http://matsunamikomisenn@jmdo.com>



屋上は津波の避難場所です